

第6章 本格調査への提言

6 - 1 調査の目的

本調査は、ニカラグア政府の要請に基づき、次を目的とする。

- (1) 調査対象路線の道路防災点検を行い危険度を評価する。さらに、緊急的に対策が必要な箇所の「道路防災整備計画」を作成する。
- (2) ニカラグア国の道路行政に適した「道路防災マニュアル」を作成する。
- (3) 調査作業及び技術移転セミナーの実施により技術移転を図る。

6 - 2 調査の範囲

本格調査の対象路線は、 San Benito~El Espino(NIC. 1)、 Sébaco~Jinotega(NIC. 3)、 Yalaguina~Las Manos(NIC. 15)、 Chinandega~Guasaula(NIC. 24)、 San Ishidro~Telica(NIC. 26)の5路線とし、平成13年9月12日に署名・交換された実施細則(S / W)及び協議議事録(M / M)に基づき、約12か月で実施する。

6 - 3 調査の内容

(1) 国内準備作業

- 1) 関連資料の整理・検討
- 2) インセプションレポートの作成

(2) 現地調査

- 1) インセプションレポートの提出、説明及び協議
- 2) 既存資料の収集と分析
災害記録の収集・分析、水文・気象データの収集、地形・地質状況の把握、道路・橋梁などの情報収集、社会経済関連のデータ収集
- 3) 道路開発計画の把握
- 4) 道路防災点検による危険度の評価
現地踏査、点検箇所の抽出、現地データ収集(現地再委託)、危険度の評価
- 5) 対策工法の提案及び概算事業費の積算
対策工法の分類、対策工法の提案、概算事業費の積算及び整理
- 6) プロGRESSレポートの作成、提出及び技術移転セミナーの開催
- 7) 自然条件調査(現地再委託)
地形測量、ボーリング調査、物理探査、水文調査

- 8) 環境調査(現地再委託)
- 9) 交通量調査(現地再委託)
交通量調査、路側OD調査
- 10) 交通需要予測
- 11) 「道路防災整備計画」対象箇所の選定
- 12) インタリムレポートの作成、提出及び技術移転セミナーの開催
- 13) 「道路防災整備計画」の検討
対策工法の精査、施工計画及び工事費の算出
- 14) 経済分析及び環境影響評価
- 15) 「道路防災整備計画」の策定
対策工法の妥当性評価、実施工程の検討、実施体制の提案、事業資金計画の提案、「道路
防災整備計画」実施に関連する事項の提言、「道路防災整備計画」の作成
- 16) 道路防災マニュアルの作成
道路防災管理要領の作成、道路防災設計基準及び標準図の作成
- 17) ドラフトファイナルレポートの作成、提出及び技術移転セミナーの開催

(3) 国内作業

- 1) ファイナルレポートの作成

6 - 4 調査分野

本格調査には、総括 / 道路防災計画、斜面防災計画、道路計画 / 経済分析、道路設計 / 構造設計、施工計画 / 積算、自然条件調査 / 環境計画の分野をカバーする要員の参加が望ましい。

